

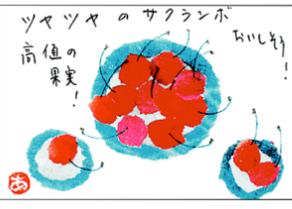
# 新婦人しんぶん

## 新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放を勝ちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

## 今週の紙面

- 2面 ニュース/国会スポーツ
- 3面 読者のページ/まんが/短歌
- 4・5面 すごろくで知る子どもの権利条約/ジェンダー講座/ホットライン
- 6面 日焼け止めは塗り方が大切/母の歴史
- 7面 新婦人の活動/主張/図書館から



神戸市 宇城明子

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです



あおのよしひさ 1971年、愛媛県今治市生まれ。大阪大学工学部卒、1997年に友人と二人でサイボウズを設立、現在代表取締役社長。2001年に結婚し、婚姻届で妻の姓を選択した。3児の父として3度の育児休暇を取得。2018年に、選択的夫婦別姓を求めて提訴した。著作に『「選択的」夫婦別姓：IT経営者が裁判を起こし、考えたこと』(ポプラ新書)など

IT大手サイボウズ代表 青野慶久さん

インタビュー

# 選択的夫婦別姓制度

# みんなの幸せにつながる

結婚したら95%の人が夫の姓に。法律で夫婦同姓にと決められているのは日本だけです。選択的夫婦別姓を求めて運動している起業家の青野慶久さんに聞きました。

## アオノを証明せよと求められ

結婚して22年ですが、僕が法律上の姓を青野から西端に変えたのは、シンプルに言うとうまく変えることを希望しなかったからです。僕もフツーに女性が変わるんだと思っていて会社も株式上場し、役員だったので、まさか自分が変えると思っていなかった(笑い)。

でも女性が必ず変えるというのもおかしい。「じゃあ僕が変えるわ」と。青野を名乗り続けても不都合はないだろうと思って。実際に変えたらいろんなことがありました。海外出張に行ったとき、アメリカの社員がホテルを予約していて、夜中に到着してフロントに行き、パスポートを見せると「予約はない」と。「アオノで予約されてないか」と言う、「それはあるが、お前がアオノであることを証明しろ」と。名刺を見せると納得せず、結婚前の苗字だと言っても全然通じない。その時は、偶然、財布の中に青野のままのクレジットカードが一枚残っていてやっと納得してくれました。あのとき、真夜中に放り出されてたらどうなっていたか。精神的な苦痛だけではなく、リアルに命に関わるものを背負

着してフロントに行き、パスポートを見せると「予約はない」と。「アオノで予約されてないか」と言う、「それはあるが、お前がアオノであることを証明しろ」と。名刺を見せると納得せず、結婚前の苗字だと言っても全然通じない。その時は、偶然、財布の中に青野のままのクレジットカードが一枚残っていてやっと納得してくれました。あのとき、真夜中に放り出されてたらどうなっていたか。精神的な苦痛だけではなく、リアルに命に関わるものを背負

## 経済団体も賛同表明

別姓を法的に認めないのは日本だけです。裁判でも憲法違反との判決が出ない。「国会で判断されるべき事柄」だとされています。2021年春に、想田さんという映画監督がアメリカで日本人と別姓で結婚し、日本に帰国したときに「別姓を認めよ」と裁判に訴えて、棄却されたんですが、結婚は認めるが別姓での戸籍記載は認められない」という判決でした。結婚そのものは法的に通用するが、別姓は戸籍に反映できないという矛盾、法律の穴を、司法自身が認めたと話題になりました。

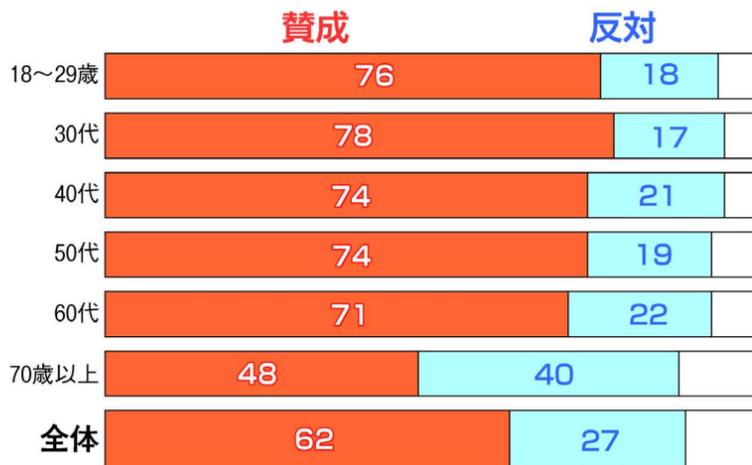
経済団体も賛同を表明しました。「一般社団法人あすには」で、3月8日の国際女性デーにむけて、経済団体から賛同表明出たらいいねと動いてきて、昨年からは経団連など経済団体の勉強会でしゃべってきました。僕がこの活動を始めた6年前は、経団連に話してもあまり相手にされなかった。いま、いろんな人が活動して、声を上げる女性も増え、経済団体も見向きがなくなりました。女性もどんどん海外出張し、苗字をめぐる不都合が経営者の耳に入り始め、女性たちに会社から逃げられるぞ、みたいな。グローバル社会では、経営者の当たり前テーマです。人が動くグローバル社会で、住みにくい日本はまだどうするのか。あのホテルのフロントの気持ちもちょっと想像したらわかります

## 統一協会関連の議員 ヤシノ三作戦で

運動を始めた時の目論見は、世論が大きく賛成に傾けば政治家が立法するだろう、合理的で経済的にも損失だと言えは多くの人が賛成し、政治家もじゃあそろそろやるかってなるだろうと。しかし、まったくやらない。なんでかなと思って

たけれど、統一協会の話が出た時に、ああ、なるほどそういうことかと思った。制度導入に賛成する議員がたたくさんいるのに、自民党のなかに強固に反対する一部の人がちがいて議論もしない。〈2面へ〉

選択的夫婦別姓 賛成が62%、30代は78%



NHK世論調査 (2024年5月1日発表)

